

9月9日(金) **第1日目**

---

プログラム

## 第1会場

### 教育講演1

9月9日(金) 14:30～15:15

#### 骨粗鬆症治療薬の使い分け：エビデンスとプラクティス

座長：竹内 靖博  
(虎の門病院 内分泌センター)

演者：井上 大輔  
(帝京大学ちば総合医療センター 第三内科学講座(内分泌代謝))

### 教育講演2

9月9日(金) 15:20～16:05

#### がんゲノム医療：エビデンスとプラクティス

座長：岡本 高宏  
(東京女子医科大学病院 内分泌外科)

演者：田中 知明  
(千葉大学大学院医学研究院 分子病態解析学)

### 特別講演1

9月9日(金) 16:10～16:55

#### 内分泌学における分子遺伝学の臨床実装

座長：田島 敏広  
(自治医科大学とちぎ子ども医療センター)

演者：長谷川 奉延  
(慶應義塾大学医学部 小児科学教室 教授)

### 教育講演3

9月9日(金) 17:00～17:45

#### 糖尿病における食事療法の意義と課題

座長：寺内 康夫  
(横浜市立大学 内分泌・糖尿病内科)

演者：宇都宮 一典  
(医療法人財団慈生会野村病院・東京慈恵会医科大学)

指定講演1 **申請領域：内科 ※オンデマンド配信時のみ**

9月9日(金) 17:50～18:20

**免疫チェックポイント阻害薬による内分泌障害アップデート**

座長：島田 朗

(埼玉医科大学 内分泌内科・糖尿病内科)

演者：大月 道夫

(東京女子医科大学 内分泌内科学分野)

### 一般演題1

9月9日(金) 14:30～15:15

#### 01 糖尿病1

座長：藤本 啓

(東京慈恵会医科大学附属第三病院 糖尿病・代謝・内分泌内科)

山田 哲也

(東京医科歯科大学病院 糖尿病・内分泌・代謝内科)

##### 01-1 大腿骨頸部骨折術後にSGLT2阻害薬を再開後、ケトアシドーシスをきたした糖尿病の一例

南雲 こずえ、磯尾 直之、竹内 英之、高井 敦子、美甘 任史、河原崎 宏雄、  
菊池 健太郎、原 眞純

(帝京大学医学部附属溝口病院第四内科)

##### 01-2 ダブラフェニブとトラメチニブ投与後、急激に血糖コントロールが悪化した1例

萩原 亘、林 哲範、一島 由加子、伊東 しおり、高 義樹、徳植 悠介、市川 雷師、  
宮塚 健

(北里大学医学部内分泌代謝内科学)

##### 01-3 ソフトドリンクケトーシス治療中に腎性尿崩症が指摘された一例

日向 裕大、矢口 雄大、砂田 大介、川井 千尋、山本 正彦、石黒 創、北澤 勝、  
石澤 正博、鈴木 浩史、松林 泰弘、岩永 みどり、山田 貴穂、藤原 和哉、曾根 博仁

(新潟大学医歯学総合病院内分泌代謝内科)

##### 01-4 先端巨大症の診断に至らなかった糖尿病の2例

岡崎 真希<sup>1</sup>、宇都 飛鳥<sup>1</sup>、五嶋 由起子<sup>2</sup>、北野 孝明<sup>1</sup>、長谷川 奏穂<sup>1</sup>、朝賀 敬将<sup>1</sup>、  
棚橋 勇輝<sup>1</sup>、小林 愛<sup>1</sup>、食野 仁美<sup>1</sup>、浅田 英知<sup>1</sup>、若松 成菜<sup>1</sup>、石野田 悠暉<sup>1</sup>、  
竹下 章<sup>2</sup>、竹内 靖博<sup>2</sup>、春日 明<sup>2</sup>

(防衛医科大学校病院 内分泌代謝内科<sup>1</sup>、虎ノ門病院 内分泌代謝科<sup>2</sup>)

##### 01-5 内視鏡治療で止血困難な上部消化管出血を呈した高血糖高浸透圧症候群(HHS)の2例

黒須 智彦<sup>1</sup>、浅井 志高<sup>1</sup>、久米 怜奈<sup>1</sup>、内山 修太郎<sup>2</sup>、曾根 正勝<sup>2</sup>

(川崎市立多摩病院 代謝・内分泌内科<sup>1</sup>、聖マリアンナ医科大学医学部医学科 代謝・内分泌内科<sup>2</sup>)

##### 01-6 赤芽球癆に対し免疫抑制剤、輸血加療中に糖尿病を発症した1例

亀田 紗緒里、高瀬 暁、石橋 なぎさ、小関 僚太、青山 倫久、庄嶋 伸浩、山内 敏正

(東京大学医学部附属病院糖尿病・代謝内科)

一般演題2

9月9日(金) 15:20 ~ 16:05

02 副腎1

座長：堀内 喜代美

(東京女子医科大学医学部医学科 内分泌外科)

太田 一樹

(横浜みなと赤十字病院 内分泌内科)

- 02-1 10年以上腫瘍径の変化を認めなかったが、わずか1年の経過で急激に増大した左副腎皮質癌疑いの一例  
一島 由加子、清水 順也、徳植 悠介、高 義樹、鈴木 陽彦、宮塚 健  
(北里大学医学部内分泌代謝内科学)
- 02-2 横行結腸癌と両側副腎皮質原発びまん性大細胞型B細胞リンパ腫を併発した一例  
伊東 しおり、田口 朋、萩原 亘、宮塚 健  
(北里大学病院医学部内分泌代謝内科学)
- 02-3 腎細胞癌に対してニボルマブ、イピリムマブ投与後にirAEによると考えられる副腎不全と1型糖尿病を呈した一例  
中村 美佳<sup>1,2</sup>、金澤 康<sup>1,2</sup>、宿谷 結希<sup>1,2</sup>、大澤 正享<sup>1,2</sup>、西村 理明<sup>2</sup>  
(川口市立医療センター糖尿病内分泌内科<sup>1</sup>、東京慈恵会医科大学糖尿病・代謝・内分泌内科<sup>2</sup>)
- 02-4 抗リン脂質抗体症候群による両側副腎出血，原発性副腎不全を来した一例  
三原 祥平<sup>1</sup>、月山 秀一<sup>1</sup>、山崎 和子<sup>2</sup>、中村 祐太<sup>1</sup>、中川 朋子<sup>1</sup>、横田 健一<sup>1</sup>、曾根 正勝<sup>1</sup>  
(聖マリアンナ医科大学病院 代謝・内分泌内科<sup>1</sup>、聖マリアンナ医科大学病院 リウマチ・膠原病・アレルギー内科<sup>2</sup>)
- 02-5 リンパ腫の化学療法中に後天性免疫不全症候群が判明し，敗血症性ショックを契機に副腎不全と診断した一例  
富野 祐希<sup>1</sup>、蝶名林 美波<sup>1</sup>、早川 恵理<sup>1</sup>、野口 侑真<sup>2</sup>、押川 学<sup>2</sup>、杉山 徹<sup>1</sup>  
(武蔵野赤十字病院内分泌代謝科<sup>1</sup>、武蔵野赤十字病院血液内科<sup>2</sup>)
- 02-6 両側副腎梗塞による副腎不全症を発症した抗リン脂質抗体症候群の一例  
綾目 達宏、門脇 聡、瀧澤 裕樹、渡邊 美香、持田 曜弘、中島 朋、船山 崇、後藤 広昌、綿田 裕孝  
(順天堂大学医学部附属順天堂医院糖尿病・内分泌内科)

## 一般演題3

9月9日(金) 16:10～17:00

## 03 甲状腺1・副甲状腺

座長：楨田 紀子

(東京大学医学部附属病院 腎臓・内分泌内科)

田中 利明

(杏林大学医学部附属病院 糖尿病・内分泌・代謝内科)

## 03-1 Cronkhite Canada 症候群の発症を契機に甲状腺機能低下症を引き起こした一例

柴山 雅行<sup>1</sup>、羽田 幹子<sup>1</sup>、木村 光稀<sup>1</sup>、中山 裕香子<sup>1</sup>、竹内 晴紀<sup>1</sup>、小林 俊介<sup>1</sup>、  
本宮 里奈<sup>2</sup>、大森 順<sup>2</sup>、福田 いずみ<sup>1</sup>、岩切 勝彦<sup>2</sup>、岩部 真人<sup>1</sup>(日本医科大学大学院医学研究科 内分泌代謝・腎臓内科学分野<sup>1</sup>、日本医科大学付属病院 消化器・肝臓内科<sup>2</sup>)

## 03-2 複数回の病的骨折から判明した原発性副甲状腺機能亢進症の一例

鈴木 淑能<sup>1</sup>、五十嵐 まどか<sup>1</sup>、河越 尚幸<sup>1</sup>、近藤 佑子<sup>1</sup>、山田 真奈美<sup>1</sup>、吉原 彩<sup>2</sup>、  
大平 征宏<sup>1</sup>、長田 拓哉<sup>3</sup>、横内 幸<sup>4</sup>、上芝 元<sup>1</sup>(東邦大学医療センター大橋病院 糖尿病代謝内分泌内科<sup>1</sup>、東邦大学医学部医学教育センター<sup>2</sup>、  
東邦大学医療センター大橋病院 外科<sup>3</sup>、東邦大学医療センター大橋病院 病理診断科<sup>4</sup>)

## 03-3 著明な高Ca血症を呈し、筋力低下など多彩な症状を認めた原発性副甲状腺機能亢進症の1例

神保 彰寛<sup>1</sup>、内野 卓也<sup>1</sup>、神保 佳穂<sup>1</sup>、飯郷 徹<sup>1</sup>、関口 徹<sup>1</sup>、佐山 遥平<sup>1</sup>、石田 剛<sup>3</sup>、  
池田 達彦<sup>2</sup>、宇野 健司<sup>1</sup>、盛田 幸司<sup>1</sup>、大久保 由美子<sup>1</sup>、塚本 和久<sup>1</sup>、石川 敏夫<sup>1</sup>(帝京大学医学部附属病院 内分泌代謝・糖尿病内科<sup>1</sup>、帝京大学医学部附属病院 内分泌外科<sup>2</sup>、  
帝京大学医学部附属病院 病理診断科<sup>3</sup>)

## 03-4 副甲状腺腺腫を合併した続発性副甲状腺機能亢進症の1例

矢島 知果<sup>1</sup>、入江 洋一<sup>1</sup>、大石 哲也<sup>1</sup>、村田 透<sup>2</sup>、石井 達哉<sup>1</sup>(東京都済生会向島病院内科・糖尿病センター<sup>1</sup>、東京都済生会向島病院外科<sup>2</sup>)

## 03-5 副甲状腺癌の術後にハングリーボーン症候群および脆弱性骨折をきたし左右大腿骨固定術が施行された一例

石躍 ひとみ、岩田 葉子、吉田 有沙、金口 桃子、佐藤 源記、吉川 芙久美、  
宮城 匡彦、内野 泰、弘世 貴久

(東邦大学医学部医学科内科学講座糖尿病・代謝・内分泌学分野)

## 03-6 急性膵炎を契機に発見された原発性副甲状腺機能亢進症の局在診断に難渋した一例

川久保 瑠美、内田 恵理香、望月 皓平、早坂 もえ、山下 馨、笠原文子、  
池原 佳世子、比嘉 眞理子、一城 貴政

(済生会横浜市東部病院糖尿病・内分泌内科)

**03-7 99mTcMIBIシンチグラフィ陰性原発性副甲状腺機能亢進症の治療方針決定の為、選択的副甲状腺静脈サンプリングを施行した3例の検討**

佐藤 駿匡<sup>1</sup>、北澤 勝<sup>1</sup>、滝澤 祥子<sup>1</sup>、今西 明<sup>1</sup>、山田 万祐子<sup>1</sup>、山本 正彦<sup>1</sup>、  
橋本 浩平<sup>1</sup>、松林 泰弘<sup>1</sup>、藤原 和哉<sup>1</sup>、山田 貴穂<sup>1</sup>、堀井 陽祐<sup>2</sup>、正道 隆介<sup>3</sup>、  
植木 雄志<sup>3</sup>、山崎 恵介<sup>3</sup>、曾根 博仁<sup>1</sup>

(新潟大学医歯薬総合病院代謝内分泌内科<sup>1</sup>、新潟大学医歯薬総合病院放射線診断科<sup>2</sup>、  
新潟大学医歯薬総合病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科<sup>3</sup>)

**一般演題4**

9月9日(金) 17:05 ~ 17:40

**04 下垂体1**

座長：山口 実菜

(国家公務員共済組合連合会 平塚共済病院)

浅井 志高

(川崎市立多摩病院 代謝・内分泌内科)

**04-1 維持血液透析中に発症した続発性副腎皮質機能低下症の一例**

内田 大介、河原崎 宏雄、白井 佳那、村田 博、直江 沙耶子、山本 右恭、河越 美佳、  
谷亀 元香、磯尾 直之、原 眞純

(帝京大学医学部附属溝口病院)

**04-2 抗PD-1抗体による破壊性甲状腺炎によりACTH単独欠損症が悪化した一例**

岡田 滯、堀口 和彦、伊藤 大貴、須江 舞衣、清水 智彦、石田 恵美、吉野 聡、  
松本 俊一、山田 英二郎、山田 正信

(群馬大学医学部附属病院内分泌糖尿病内科)

**04-3 パーキンソン病経過中の意識障害でACTH単独欠損症が見つかった1例**

竹田 幸代<sup>1</sup>、出口 亜希子<sup>1</sup>、亀田 知明<sup>2</sup>、石橋 俊<sup>3</sup>

(新小山市民病院糖尿病代謝内科<sup>1</sup>、新小山市民病院神経内科<sup>2</sup>、自治医科大学付属病院内分泌代謝科<sup>3</sup>)

**04-4 ニボルマブ治療経過中にACTH単独欠損症と1型糖尿病を同時期に発症した1例**

高木 典子<sup>1</sup>、浅川 雅博<sup>1</sup>、濱田 大輔<sup>1</sup>、山崎 佑子<sup>1</sup>、村田 太郎<sup>2</sup>、勝田 秀紀<sup>1</sup>

(東京逓信病院 内分泌・代謝内科<sup>1</sup>、東京逓信病院 泌尿器科<sup>2</sup>)

**04-5 高齢者のSIADHに対してトルバプタンが奏効した一例**

倉田 理華<sup>1,2</sup>、河野 貴史<sup>3</sup>、河野 聡美<sup>3</sup>、橋本 直子<sup>3</sup>、永野 秀和<sup>3</sup>、桑原 憲一<sup>2</sup>、  
田中 知明<sup>3</sup>

(日本赤十字社 成田赤十字病院 内科<sup>1</sup>、香取おみがわ医療センター 内科<sup>2</sup>、  
千葉大学大学院医学研究院 分子病態解析学<sup>3</sup>)

## 一般演題5

9月9日(金) 17:45 ~ 18:20

## 05 下垂体2

座長：辻野 元祥

(東京都立多摩総合医療センター 内分泌代謝内科)

田原 重志

(日本医科大学 脳神経外科学教室)

- 05-1 副腎偶発腫を契機に診断された、海綿静脈洞サンプリングの結果と最終的な下垂体腺腫の局在が異なるクッシング病の一例  
白岩 允乃<sup>1</sup>、本多 聡<sup>2</sup>、河上 慶太郎<sup>1</sup>、長瀬 恵美<sup>1</sup>、澤井 瑞貴<sup>1</sup>、山口 実菜<sup>1</sup>、横山 高玲<sup>3</sup>、岡田 満夫<sup>4</sup>、五嶋 由紀子<sup>5</sup>、伊藤 慎治<sup>6</sup>  
(国家公務員共済組合連合会平塚共済病院糖尿病内分泌代謝内科<sup>1</sup>、青梅市立総合病院内分泌糖尿病内科<sup>2</sup>、国家公務員共済組合連合会平塚共済病院脳神経外科<sup>3</sup>、国家公務員共済組合連合会虎ノ門病院間脳下垂体外科<sup>4</sup>、国家公務員共済組合連合会虎ノ門病院内分泌代謝科<sup>5</sup>、国家公務員共済組合連合会虎ノ門病院病理部・病理診断部<sup>6</sup>)
- 05-2 MRI所見による神経下垂体ジャーミノーマと下垂体炎との鑑別点  
福原 紀章<sup>1,2,3</sup>、井下 尚子<sup>2,3,4</sup>、伊藤 慎治<sup>4</sup>、田邊 宜昭<sup>1,3</sup>、五嶋 由紀子<sup>5</sup>、小椋 貴文<sup>1</sup>、福原 宏和<sup>1</sup>、辰島 啓太<sup>5</sup>、岡田 満夫<sup>1</sup>、竹下 章<sup>2,5</sup>、伊藤 純子<sup>6</sup>、竹内 靖博<sup>2,5</sup>、西岡 宏<sup>1,2</sup>  
(虎の門病院 間脳下垂体外科<sup>1</sup>、冲中記念成人病研究所<sup>2</sup>、森山記念病院 病理診断科<sup>3</sup>、虎の門病院 病理診断科<sup>4</sup>、虎の門病院 内分泌代謝科<sup>5</sup>、虎の門病院 小児科<sup>6</sup>)
- 05-3 巨大胎盤に伴う高 vasopressinase 血症により妊娠中に中枢性尿崩症を発症したと考えられた3例  
柳澤 慎之介<sup>1</sup>、橋本 恭太<sup>1</sup>、遠藤 茉依<sup>1</sup>、羽井佐 彬文<sup>1</sup>、中島 理津子<sup>1</sup>、井上 和之<sup>1</sup>、安田 重光<sup>1</sup>、及川 洋一<sup>1</sup>、梶村 益久<sup>2</sup>、一色 政志<sup>1</sup>、島田 朗<sup>1</sup>  
(埼玉医科大学内分泌内科・糖尿病内科<sup>1</sup>、藤田医科大学病院内分泌・代謝・糖尿病内科<sup>2</sup>)
- 05-4 妊娠を契機にリンパ球性下垂体炎を発症し、その後ホルモン補充療法下において凍結胚移植により妊娠、出産に至った一例  
岩崎 仁<sup>1,2</sup>、菅野 洋子<sup>2</sup>、村山 友樹<sup>2</sup>、大崎 芳典<sup>1,2</sup>、関谷 元博<sup>1,2</sup>、矢作 直也<sup>1,2</sup>、鈴木 浩明<sup>1,2</sup>、島野 仁<sup>1,2</sup>  
(筑波大学医学医療系内分泌代謝・糖尿病内科<sup>1</sup>、筑波大学附属病院内分泌代謝・糖尿病内科<sup>2</sup>)
- 05-5 非機能性副腎皮質腺腫に特発性アルドステロン症を合併した Silent corticotroph adenoma の1例  
木村 聡一郎<sup>1</sup>、洲之内 堯<sup>1</sup>、竹内 牧<sup>1</sup>、榎田 紀子<sup>1</sup>、南學 正臣<sup>1</sup>、山田 正三<sup>2</sup>、井下 尚子<sup>3</sup>、中井 一貴<sup>4,5</sup>、鶴谷 悠也<sup>4,5</sup>、齋藤 淳<sup>4</sup>、西川 哲男<sup>4,5</sup>  
(東京大学医学部附属病院 腎臓・内分泌内科<sup>1</sup>、森山記念病院 間脳下垂体センター<sup>2</sup>、森山記念病院 病理部<sup>3</sup>、横浜労災病院 内分泌・糖尿病センター<sup>4</sup>、西川クリニック<sup>5</sup>)



9月10日(土) **第2日目**

---

プログラム

2 日目 9月10日(土)

## 第1会場

9月10日(土)  
プログラム

### 指定講演2 申請領域：泌尿器科 ※オンデマンド配信時のみ

9月10日(土) 9:00～9:30

#### 男性性腺機能低下症：Update

座長：綿田 裕孝

(順天堂大学医学部 代謝内分泌内科学講座)

演者：天野 俊康

(長野赤十字病院 泌尿器科)

### 共催セミナー1

9月10日(土) 9:35～10:25

#### 血漿アルドステロン濃度(PAC)測定法の変更が原発性アルドステロン症(PA)診療に与える影響と今後の展望

座長：成瀬 光栄

(医仁会武田総合病院 内分泌センター)

演者：小林 洋輝

(日本大学医学部 内科学系腎臓高血圧内分泌内科学分野)

共催：富士フイルム和光純薬株式会社

### 特別講演2

9月10日(土) 10:30～11:15

#### 内分泌領域における論文のアクセプトに向けて

座長：横手 幸太郎

(千葉大学大学院医学研究院 内分泌代謝・血液・老年内科学)

演者：笹野 公伸

(東北大学大学院医学系研究科医科学専攻病理診断学分野名誉／客員教授  
前東北大学附属図書館医学分館長)

---

## JES We Can 企画

9月10日(土) 11:20～12:20

座長：福田 いずみ

(日本医科大学付属病院 糖尿病・内分泌代謝内科)

田辺 晶代

(国立国際医療研究センター病院 糖尿病内分泌代謝科)

中川 朋子

(聖マリアンナ医科大学 代謝・内分泌内科)

### 1 先天性内分泌疾患の遺伝子解析： 病的意義不明バリエーションの解釈を中心に

演者：中尾 佳奈子

(国立成育医療研究センター研究所 分子内分泌研究部)

### 2 Gender equality の時代に内分泌・代謝医として今出来ることを続けていく

演者：松葉 怜

(松葉医院、聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院 代謝・内分泌内科)

### 3 Possibility - 自分が出来ることを探す -

演者：小谷 紀子

(国立国際医療研究センター病院 糖尿病内分泌代謝科)

---

## 共催セミナー 3

9月10日(土) 12:30～13:20

### 心腎病態連関改善を見据えた血圧管理と ARNI

座長：長坂 昌一郎

(昭和大学藤が丘病院 糖尿病・代謝・内分泌内科)

演者：田村 功一

(横浜市立大学医学部 循環器・腎臓・高血圧内科学)

共催：ノバルティス ファーマ株式会社

---

## 特別講演 3

9月10日(土) 13:25～14:10

### なぜ内分泌の臨床研究をするのか

座長：方波見 卓行

(聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院 代謝・内分泌内科)

演者：成瀬 光栄

(医仁会武田総合病院 内分泌センター センター長)

---

**指定講演3** 申請領域：脳神経外科 ※オンデマンド配信時のみ

9月10日(土) 14:20～14:50

**下垂体機能性腫瘍の診断と治療 Update**

座長：曾根 正勝  
(聖マリアンナ医科大学 代謝・内分泌内科)

演者：山田 正三  
(森山記念病院 間脳下垂体センター)

---

**教育講演4**

9月10日(土) 15:00～15:45

**甲状腺クリーゼの診断と治療：エビデンスとプラクティス**

座長：吉村 弘  
(伊藤病院 内科)

演者：橋本 貢士  
(獨協医科大学埼玉医療センター 糖尿病内分泌・血液内科)

---

**共催インストラクション**

9月10日(土) 15:50～16:35

**腎性貧血治療の実際 ～HIF-PH阻害薬をいかに活用するか～**

座長：山田 英二郎  
(群馬大学大学院医学系研究科 内科学講座 内分泌代謝内科学)

演者：阿部 雅紀  
(日本大学 腎臓高血圧内分泌内科)

**共催：協和キリン株式会社**

## 第2会場

## 共催モーニングセミナー

9月10日(土) 9:00～9:40

## 日本人2型糖尿病の2ndライン経口薬は？

座長：曾根 正勝

(聖マリアンナ医科大学 代謝・内分泌内科)

演者：弘世 貴久

(東邦大学医学部 内科学講座 糖尿病・代謝・内分泌学分野)

共催：日本イーライリリー株式会社/日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社

## 一般演題6

9月10日(土) 9:45～10:30

## 06 糖尿病2

座長：曾根 博仁

(新潟大学大学院医歯学総合研究科 血液・内分泌・代謝内科学分野)

宮塚 健

(北里大学病院 内分泌代謝内科)

## 06-1 コロナ禍の体重・体脂肪増加および骨格筋減少は血糖増悪のリスク因子である～後ろ向き縦断研究

澤田 実佳<sup>1</sup>、大熊 香菜子<sup>2</sup>、相原 允一<sup>2</sup>、土井 俊祐<sup>3</sup>、関根 里恵<sup>1</sup>、大江 和彦<sup>3</sup>、  
山内 敏正<sup>2</sup>、窪田 直人<sup>1,2</sup>(東京大学医学部附属病院病態栄養治療部<sup>1</sup>、東京大学医学部附属病院糖尿病・代謝内科<sup>2</sup>、  
東京大学医学部附属病院企画情報運営部<sup>3</sup>)06-2 日本人2型糖尿病患者におけるTBSを用いた骨質・骨量評価とビタミンD摂取の現状  
山本 雄太郎<sup>1,2</sup>、方波見 卓行<sup>1</sup>、松葉 怜<sup>2</sup>、清水 紗智<sup>1</sup>、長坂 智裕<sup>1</sup>、小柳 壮史<sup>1</sup>、  
曾根 正勝<sup>2</sup>(聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院代謝内分泌内科<sup>1</sup>、  
聖マリアンナ医科大学病院代謝内分泌内科<sup>2</sup>)

## 06-3 新規の指標、Corrected Glc/A1c Ratioによる劇症1型糖尿病の年齢依存性の解析

杠 華絵<sup>1</sup>、宮腰 隆弘<sup>2</sup>、西森 栄太<sup>3</sup>、仲 元司<sup>3</sup>、近藤 照貴<sup>4</sup>、今村 浩<sup>5</sup>、佐藤 亜位<sup>6</sup>、  
駒津 光久<sup>6</sup>、山下 浩<sup>2</sup>、相澤 徹<sup>2</sup>(社会医療法人財団慈泉会医学研修部門研修医グループ<sup>1</sup>、社会医療法人財団慈泉会相澤病院糖尿病センター<sup>2</sup>、  
佐久市立国保浅間総合病院糖尿病センター<sup>3</sup>、長野中央病院<sup>4</sup>、信州大学救急科<sup>5</sup>、  
信州大学糖尿病・代謝内分泌内科<sup>6</sup>)

## 06-4 学校検診で尿糖陽性を指摘されたことを契機に発見されたMODY3の一例

柳田 洸一郎、鈴木 栞、氏家 淳、奥村 武憲、久保 未央、古川 翔、山内 元貴、  
原 健二、土屋 天文、竹林 晃三、橋本 貢士

(獨協医科大学埼玉医療センター糖尿病内分泌血液内科)

**06-5 メトホルミン長期投与下に亜急性連合性脊髄変性症を発症した自己免疫性多内分泌症候群の1例**

久米 怜奈<sup>1</sup>、浅井 志高<sup>1</sup>、黒須 智彦<sup>1</sup>、内山 修太郎<sup>2</sup>、曾我 海馬<sup>3</sup>、篠原 健介<sup>3</sup>、  
曾根 正勝<sup>2</sup>

(川崎市立多摩病院代謝・内分泌内科<sup>1</sup>、聖マリアンナ医科大学病院代謝・内分泌内科<sup>2</sup>、  
川崎市立多摩病院脳神経内科<sup>3</sup>)

**06-6 2型糖尿病患者の重症低血糖好発時間帯**

植木 雅子<sup>1</sup>、山下 浩<sup>1</sup>、吉池 昭一<sup>2</sup>、相澤 徹<sup>1</sup>

(社会医療法人財団慈泉会 相澤病院 糖尿病センター<sup>1</sup>、  
社会医療法人財団慈泉会 相澤病院 救命救急センター<sup>2</sup>)

---

**共催セミナー 2**

9月10日(土) 11:20～12:10

**糖代謝異常合併妊娠の管理**

座長：方波見 卓行

(聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院 代謝・内分泌内科)

演者：荒田 尚子

(国立成育医療研究センター 周産期・母性診療センター母性内科)

**共催：アボットジャパン合同会社**

---

**共催セミナー 4**

9月10日(土) 12:30～13:20

**アドヒアランスを考慮した糖尿病治療を目指して**

座長：安田 和基

(杏林大学医学部 糖尿病・内分泌・代謝内科学)

演者：塚本 和久

(帝京大学医学部 内科学講座)

**共催：サノフィ株式会社**

## 共催セミナー7

9月10日(土) 14:10～15:00

### 血糖正常化を目指す、早期2型糖尿病患者治療の重要性 —メトホルミンとDPP4阻害薬併用の有用性—

座長：横手 幸太郎

(千葉大学大学院医学研究院 内分泌代謝・血液・老年内科学)

演者：駒津 光久

(信州大学医学部 糖尿病・内分泌代謝内科)

共催：住友ファーマ株式会社

## 一般演題7

9月10日(土) 15:05～15:40

### 07 副腎2

座長：菊地 栄次

(聖マリアンナ医科大学 腎泌尿器外科学)

小林 佐紀子

(慶應義塾大学医学部 内科学教室 腎臓内分泌代謝内科)

#### 07-1 正常副腎皮質シングルセル解析によるヒト副腎皮質分化の推定

西本 紘嗣郎<sup>1</sup>、岩橋 徳英<sup>2</sup>、馬越 洋宜<sup>2</sup>、小川 佳宏<sup>2</sup>

(埼玉医科大学国際医療センター泌尿器腫瘍科<sup>1</sup>、九州大学大学院医学研究院 病態制御内科学<sup>2</sup>)

#### 07-2 加速型・悪性高血圧症に対し少量のサクビトリルバルサルタンが著効した一例

森田 隆太郎、小豆島 健護、金口 翔、金井 大輔、金岡 知彦、涌井 広道、戸谷 義幸、  
田村 功一

(横浜市立大学附属病院腎臓・高血圧内科)

#### 07-3 新型コロナウイルスワクチン摂取後に増悪した全身倦怠感を契機に、加齢男性性腺機能低下症候群が疑われた若年男性の一例

轟 崇光<sup>1,2</sup>、白川 智也<sup>1,2</sup>、矢崎 晴香<sup>1</sup>、木村 僚喜<sup>1,2</sup>、中村 聡<sup>1</sup>、家田 健史<sup>1,2</sup>、  
知名 俊幸<sup>1</sup>、河野 春奈<sup>1</sup>、齋藤 恵介<sup>1</sup>、清水 史孝<sup>1</sup>、永田 政義<sup>1</sup>、磯谷 周治<sup>1</sup>、  
中川 由紀<sup>1</sup>、堀江 重郎<sup>1,2</sup>

(順天堂大学医学部附属順天堂医院泌尿器科<sup>1</sup>、順天堂大学大学院医学研究科泌尿器外科学<sup>2</sup>)

#### 07-4 順天堂医院泌尿器科メンズヘルス外来を初診した患者の症例背景

白川 智也、松下一仁、堀江 重郎

(順天堂大学大学院医学研究科泌尿器外科学講座)

#### 07-5 頸椎症性脊髄症による高位脊髄損傷に合併した低Na血症の一例

駒井 沙紀<sup>1</sup>、林田 亮佑<sup>1</sup>、渡邊 知美<sup>1</sup>、磯部 さやか<sup>1</sup>、室井 優子<sup>1</sup>、竹居 隼人<sup>2</sup>、  
波呂 浩孝<sup>2</sup>、土屋 恭一郎<sup>1</sup>

(山梨大学医学部附属病院糖尿病・内分泌内科<sup>1</sup>、山梨大学医学部附属病院整形外科<sup>2</sup>)

---

**共催セミナー 8**

9月10日(土) 15:45～16:35

**小児成長ホルモン分泌不全性低身長症治療の新たな治療戦略**

座長：室谷 浩二

(神奈川県立こども医療センター 内分泌代謝科)

演者：菊池 透

(埼玉医科大学 小児科)

**共催：ファイザー株式会社**



## 第3会場

9月10日(土)  
プログラム

### 一般演題8

9月10日(土) 9:00～9:45

#### 08 糖尿病3

座長：島野 仁

(筑波大学 内分泌代謝・糖尿病内科)

梶尾 裕

(国立国際医療研究センター病院 糖尿病内分泌代謝科)

#### 08-1 入院の契機となったシックデイ症状改善後も高血糖が遷延し、Basedow病と診断された5年経過1型糖尿病の50歳女性

武内 美咲<sup>1,2</sup>、江頭 富士子<sup>2</sup>、尾島 碧<sup>1,2</sup>、池田 仁<sup>1,3</sup>、大下 菜月<sup>1,4</sup>、津谷 恒太<sup>1,5</sup>、  
小川 克彦<sup>1,4</sup>、鈴木 裕<sup>1,4</sup>、石原 寿光<sup>2</sup>、藤城 緑<sup>1,2</sup>

(日本大学病院内科<sup>1</sup>、日本大学医学部内科学系糖尿病代謝内科学分野<sup>2</sup>、  
日本大学医学部内科学系総合診療学分野<sup>3</sup>、日本大学医学部内科学系神経内科学分野<sup>4</sup>、  
日本大学医学部内科学系呼吸器内科学分野<sup>5</sup>)

#### 08-2 抗GAD抗体著明高値を伴う1型糖尿病を合併した歌舞伎症候群の一例

高岡 由梨子、高梨 幹生、細江 隼、青山 倫久、庄嶋 伸浩、山内 敏正

(東京大学医学部附属病院糖尿病・代謝内科)

#### 08-3 食道癌に対してニボルマブ治療開始13か月後、尿糖自己測定によりirAEによる劇症1型糖尿病を早期に捉えた1例

内山 修太郎<sup>1</sup>、原 直也<sup>1,3</sup>、川名部 新<sup>1</sup>、中川 朋子<sup>1</sup>、中村 祐太<sup>1</sup>、月山 秀一<sup>1</sup>、  
水上 拓郎<sup>2</sup>、曾根 正勝<sup>1</sup>

(聖マリアンナ医科大学病院代謝内分泌内科<sup>1</sup>、聖マリアンナ医科大学病院腫瘍内科<sup>2</sup>、  
聖マリアンナ医科大学病院臨床研修センター<sup>3</sup>)

#### 08-4 血糖コントロールに難渋し糖尿病性腎症が進行した膵体尾部欠損症の一例

望月 皓平、比嘉 真理子、内田 恵理香、吉田 有沙、川久保 瑠美、早坂 もえ、  
山下 馨、笠原文子、池原 佳世子、一城 貴政

(済生会横浜市東部病院)

#### 08-5 膵全摘術後、少量インスリンでも低血糖を来し、グルカゴン分泌不全・膵外分泌不全の表現型が顕著であった高齢膵性糖尿病の一例

蔵並 慧、高瀬 暁、戸田 郷太郎、青山 倫久、庄嶋 伸浩、山内 敏正

(東京大学医学部附属病院糖尿病・代謝内科)

#### 08-6 免疫関連有害事象として劇症1型糖尿病に加え自己免疫性膵炎の合併が疑われた一例

奥野 真梨子<sup>1</sup>、小藤 知輝<sup>1</sup>、川崎 元樹<sup>1</sup>、櫻田 麻耶<sup>1</sup>、佐藤 文紀<sup>1</sup>、辻野 元祥<sup>1</sup>、  
富野 琢朗<sup>2</sup>、中園 綾乃<sup>2</sup>、小林 健<sup>3</sup>、山田 哲也<sup>4</sup>

(東京都立多摩総合医療センター内分泌代謝内科<sup>1</sup>、東京都立多摩総合医療センター消化器内科<sup>2</sup>、  
東京都立多摩総合医療センター呼吸器・腫瘍内科<sup>3</sup>、  
東京医科歯科大学大学院分子内分泌代謝学分野(糖尿病・内分泌・代謝内科)<sup>4</sup>)

## 一般演題9

9月10日(土) 9:50～10:40

## 09 下垂体3

座長：杉原 仁  
(アイビークリニック)竹下 章  
(虎ノ門病院内科 内分泌代謝科(内分泌部門))

- 09-1 肝硬変に合併した低Na血症を契機に診断した下垂体機能低下症の一例  
香曾我部 福雄、井上 玲子、柴山 瑠里子、石澤 耕太、伴 良行、井上 大輔  
(帝京大学ちば総合医療センター第三内科)
- 09-2 脳動脈瘤治療が原因となったと考えられた汎下垂体機能低下症の一例  
松本 真純<sup>1</sup>、青木 智之<sup>2</sup>、荻原 貴之<sup>1</sup>  
(群馬県済生会前橋病院<sup>1</sup>、群馬大学医学部付属病院<sup>2</sup>)
- 09-3 ステロイド投与直後に一過性の多尿を来した下垂体機能低下症の1例  
根岸 美穂、秋元 福太郎、木村 彰吾、赤座 至、泉山 肇  
(秀和総合病院内分泌糖尿病内科)
- 09-4 膀胱癌に対して Pembrolizumab 投与後に下垂体機能低下症を発症した1例  
宮崎 保匡<sup>1</sup>、明瀬 祐史<sup>1</sup>、香久山 裕史<sup>1</sup>、内田 厚<sup>2</sup>、弓削 和之<sup>3</sup>  
(国家公務員共済組合連合会 立川病院 泌尿器科<sup>1</sup>、菅間記念病院 泌尿器科<sup>2</sup>、永寿総合病院 泌尿器科<sup>3</sup>)
- 09-5 もやもや病に尿崩症、重症成人成長ホルモン分泌不全症を合併した1例  
長尾 知、大村 有加、山城 健二、西村 理明  
(東京慈恵会医科大学附属病院)
- 09-6 成長ホルモン補充が有効であった小児がん経験者 (CCS) の1例と、CCS24例の臨床的特徴の検討  
平井 健太郎、内藤 久美子、小出 尚史、鈴木 佐和子、藤本 真徳、石渡 一樹、  
類家 裕太郎、五十嵐 活志、横手 幸太郎  
(千葉大学医学部附属病院 糖尿病・代謝・内分泌内科)
- 09-7 肝移植後に残存した男性更年期身体症状に対し補充療法を行い症状が改善した一例  
佐山 貴範<sup>1</sup>、高野 倫嘉<sup>1</sup>、堀之内 佑李<sup>2</sup>、佐野 央<sup>1</sup>、渡邊 智<sup>1</sup>、関 康史<sup>1</sup>、  
木田 可奈子<sup>1</sup>、渡辺 大輔<sup>1</sup>、森本 聡<sup>1</sup>、市原 淳弘<sup>1</sup>  
(東京女子医科大学 高血圧・内分泌内科<sup>1</sup>、東京女子医科大学病院 臨床研修センター<sup>2</sup>)

## 一般演題 10

9月10日(土) 11:25 ~ 12:15

## O10 内分泌腫瘍・その他

座長：一色 政志

(埼玉医科大学 内分泌・糖尿病内科)

小澤 厚志

(群馬大学大学院医学系研究科 内科学講座 内分泌代謝内科学)

## O10-1 ランレオチドを術前に投与し、安全に手術を施行し得たTSH産生下垂体腫瘍の1例

武部 沙耶<sup>1</sup>、山下 薫<sup>1</sup>、佐山 貴範<sup>1</sup>、伊上 優子<sup>1</sup>、平田 清貴<sup>1</sup>、斉藤 史子<sup>1</sup>、関 康史<sup>1</sup>、  
木田 可奈子<sup>1</sup>、渡辺 大輔<sup>1</sup>、森本 聡<sup>1</sup>、天野 耕作<sup>2</sup>、川俣 貴一<sup>2</sup>、市原 淳弘<sup>1</sup>(東京女子医科大学 高血圧・内分泌内科<sup>1</sup>、東京女子医科大学 脳神経外科<sup>2</sup>)

## O10-2 自覚症状の乏しい著明な低Na血症を契機に副腎転移のある膵尾部癌が指摘され、腫瘍随伴性SIADHと判明した1例

作田 敏明、浅井 久美子、勝盛 弘三

(新座志木中央総合病院糖尿病・内分泌内科)

## O10-3 低血糖を契機に診断されたIGF-2産生腫瘍の一例

浅島 雄弥<sup>1</sup>、古川 和郎<sup>1</sup>、磯貝 真理恵<sup>1</sup>、岸 裕太郎<sup>1</sup>、渡辺 貴之<sup>2</sup>(長岡赤十字病院 糖尿病・内分泌・代謝内科<sup>1</sup>、長岡赤十字病院 消化器内科<sup>2</sup>)

## O10-4 若年発症褐色細胞腫例における遺伝子学的解析は世代を超えて治療選択に影響しうる

鈴木 友梨<sup>1</sup>、家村 綾正<sup>1</sup>、水野 裕貴<sup>2</sup>、星野 顕宏<sup>1</sup>、鎌田 悠子<sup>2</sup>、磯田 健志<sup>1</sup>、  
高木 正稔<sup>1</sup>、高澤 啓<sup>1</sup>、岡本 健太郎<sup>2</sup>、鹿島田 健一<sup>1</sup>、森尾 友宏<sup>1</sup>(東京医科歯科大学小児科<sup>1</sup>、東京医科歯科大学小児外科<sup>2</sup>)

## O10-5 副腎摘出後6年で再発を来したMyxoid型副腎皮質癌の一例

南 研人<sup>1</sup>、渡邊 涼香<sup>1</sup>、五十嵐 活志<sup>1</sup>、類家 裕太郎<sup>1</sup>、石渡 一樹<sup>1</sup>、内藤 久美子<sup>1</sup>、  
藤本 真徳<sup>1</sup>、鈴木 佐和子<sup>1</sup>、小出 尚史<sup>1</sup>、田中 知明<sup>2</sup>、横手 幸太郎<sup>1</sup>(千葉大学医学部付属病院糖尿病・代謝・内分泌内科<sup>1</sup>、千葉大学医学部分子病態解析学<sup>2</sup>)

## O10-6 不適切TSH分泌症候群と甲状腺機能低下症を合併した一例

金山 一茂、吉野 聡、岡田 滯、植原 良太、大崎 綾、石田 恵美、松本 俊一、  
堀口 和彦、山田 英二郎、山田 正信

(群馬大学医学部附属病院内分泌糖尿病内科)

## O10-7 胃粘膜下腫瘍を併発し、Sunitinibによる腫瘍縮小効果を得たSDHA変異陽性パラガングリオーマの一例

小柳 壮史<sup>1,2,3,4,5,6</sup>、方波見 卓行<sup>1</sup>、松葉 怜<sup>1</sup>、山本 雄太郎<sup>1</sup>、長坂 智裕<sup>1</sup>、有泉 泰<sup>2</sup>、  
長宗我部 基弘<sup>2</sup>、木村 伯子<sup>3</sup>、山崎 有人<sup>4</sup>、鈴木 貴<sup>4</sup>、藤田 哲夫<sup>5</sup>、曾根 正勝<sup>6</sup>、  
笹野 公伸<sup>4</sup>(聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院代謝内分泌内科<sup>1</sup>、聖マリアンナ医科大学病理診断科<sup>2</sup>、  
国立病院機構函館病院病理診断科<sup>3</sup>、東北大学病院病理部<sup>4</sup>、北里大学病院泌尿器科<sup>5</sup>、  
聖マリアンナ医科大学病院代謝内分泌内科<sup>6</sup>)

---

**共催セミナー 5**

9月10日(土) 12:30～13:20

**心・腎・血管へのアルドステロン作用と対処法**座長：渡辺 孝之  
(横浜市立みなと赤十字病院)演者：西川 哲男  
(横浜労災病院・西川クリニック)**共催：第一三共株式会社**

---

**一般演題 11**

9月10日(土) 13:25～14:15

**011 甲状腺 2**座長：渡邊 奈津子  
(伊藤病院 内科)荻原 貴之  
(群馬県済生会前橋病院 内分泌・糖尿病内科)

- 011-1 胃潰瘍による出血性ショックと難治性の四肢筋力低下を合併した甲状腺クリーゼの1例**  
陣内 隆亘<sup>1</sup>、仁科 祐子<sup>1</sup>、山下 諒<sup>1</sup>、作山 りさ<sup>1</sup>、宮下 真理<sup>1</sup>、佐和田 力丸<sup>2</sup>、  
横山 敬士<sup>3</sup>、林 道夫<sup>1</sup>  
(NTT東日本関東病院糖尿病・内分泌内科<sup>1</sup>、NTT東日本関東病院消化管内科<sup>2</sup>、NTT東日本関東病院脳神経内科<sup>3</sup>)
- 011-2 高用量のチアマゾールを長期内服中に無顆粒球症を発症したBasedow病の1例**  
野田 そのみ<sup>1</sup>、原井 望<sup>1</sup>、犬飼 峰彦<sup>1</sup>、室井 優子<sup>1</sup>、石井 裕貴<sup>2</sup>、櫻井 大樹<sup>2</sup>、  
土屋 恭一郎<sup>1</sup>  
(山梨大学医学部附属病院 糖尿病・内分泌内科<sup>1</sup>、山梨大学医学部附属病院 頭頸部・耳鼻咽喉科<sup>2</sup>)
- 011-3 メルカゾールによるバセドウ病治療開始3か月後、発熱、移動性関節痛、皮疹が出現しAntithyroid arthritis syndromeと診断した1例**  
山本 千智<sup>1,2</sup>、中川 朋子<sup>1</sup>、川名部 新<sup>1</sup>、池田 七海<sup>1</sup>、常見 真吾<sup>1</sup>、菱田 義明<sup>1</sup>、  
中村 祐太<sup>1</sup>、月山 秀一<sup>1</sup>、加納 麻弓子<sup>1</sup>、横田 健一<sup>1</sup>、曾根 正勝<sup>1</sup>  
(聖マリアンナ医科大学 代謝・内分泌内科<sup>1</sup>、聖マリアンナ医科大学 臨床研修センター<sup>2</sup>)
- 011-4 バセドウ病増悪と無痛性甲状腺炎によって甲状腺中毒症を来したと考えられた症例**  
矢藤 繁<sup>1,2</sup>  
(筑波大学附属病院取手地域臨床教育ステーション<sup>1</sup>、取手北相馬保健医療センター医師会病院 内科<sup>2</sup>)
- 011-5 演題取り下げ**

**011-6 甲状腺クリーゼに球麻痺を合併した一例**

鈴木 美香<sup>1</sup>、伊東 日向菜<sup>2</sup>、竹田 裕介<sup>3</sup>、山城 健二<sup>2</sup>、范 揚文<sup>3</sup>、西村 理明<sup>2</sup>  
 (東京慈恵会医科大学葛飾医療センター糖尿病・代謝・内分泌内科<sup>1</sup>、  
 東京慈恵会医科大学附属病院糖尿病・代謝・内分泌内科<sup>2</sup>、  
 独立行政法人国立病院機構西埼玉中央病院代謝・内分泌内科<sup>3</sup>)

**011-7 甲状腺クリーゼに対する治療が奏功し安定化に向かうも、経過中に肝障害の増悪・肝性脳症を発症した症例**

小川 薫<sup>1</sup>、石渡 一樹<sup>1</sup>、原馬 智美<sup>2</sup>、渡邊 涼香<sup>1</sup>、五十嵐 活志<sup>1</sup>、菅生 将史<sup>3</sup>、  
 類家 裕太郎<sup>1</sup>、内藤 久美子<sup>1</sup>、藤本 真徳<sup>1</sup>、鈴木 佐和子<sup>1</sup>、小出 尚史<sup>1</sup>、横手 幸太郎<sup>1</sup>  
 (千葉大学医学部附属病院 糖尿病・代謝・内分泌内科<sup>1</sup>、千葉市立青葉病院 糖尿病・代謝・内分泌内科<sup>2</sup>、  
 千葉医療センター 糖尿病代謝内科<sup>3</sup>)

一般演題 12

9月10日(土) 14:20 ~ 14:55

**012 副腎 3**

座長：一城 貴政

(済生会横浜市東部病院 糖尿病・内分泌内科 糖尿病・内分泌内科)

村上 正憲

(東京医科歯科大学病院 医系診療部門 内科系診療領域 糖尿病・内分泌・代謝内科)

**012-1 メチラポンからオシロドロスタットへの切替えが有用であったCushing症候群の一例**

長坂 智裕<sup>1</sup>、方波見 卓行<sup>1</sup>、山本 雄太郎<sup>1</sup>、清水 紗智<sup>1</sup>、小柳 壮史<sup>1</sup>、曾根 正勝<sup>2</sup>  
 (聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院 代謝・内分泌内科<sup>1</sup>、聖マリアンナ医科大学病院 代謝・内分泌内科<sup>2</sup>)

**012-2 家族性が疑われる両側副腎皮質大結節性過形成の1例**

原田 ゆかり、田辺 晶代、杉本 啓文、山本 行子、寺川 瞳子、橋本 真紀子、大杉 満、  
 植木 浩二郎、梶尾 裕  
 (国立国際医療研究センター病院糖尿病内分泌代謝科)

**012-3 病理診断に苦慮したSubclinical Cushing症候群を呈した右副腎腫瘍の1例**

笹原 紘佳<sup>1</sup>、森谷 千尋<sup>1</sup>、中村 理人<sup>1</sup>、平形 麻鈴<sup>1</sup>、吉田 千紗<sup>1</sup>、片平 雄大<sup>2</sup>、  
 船山 崇<sup>1</sup>、佐藤 淳子<sup>1</sup>、後藤 広昌<sup>1</sup>、綿田 裕孝<sup>1</sup>  
 (順天堂大学医学部附属順天堂医院糖尿病・内分泌内科<sup>1</sup>、順天堂大学医学部附属練馬病院糖尿病・内分泌内科<sup>2</sup>)

**012-4 副腎性Cushing症候群の術後早期に予期せず自然妊娠した一例**

杉田 明穂<sup>1,2</sup>、内原 正樹<sup>1</sup>、馬本 恒太郎<sup>1</sup>、寺川 瞳子<sup>1</sup>、三戸 麻子<sup>3</sup>、荒田 尚子<sup>3</sup>、  
 橋本 真紀子<sup>1</sup>、田辺 晶代<sup>1</sup>、大杉 満<sup>1</sup>、植木 浩二郎<sup>1</sup>、梶尾 裕<sup>1</sup>  
 (国立国際医療研究センター糖尿病内分泌代謝科<sup>1</sup>、同 感染症科<sup>2</sup>、成育医療研究センター母性内科<sup>3</sup>)

**012-5 妊娠経過中に発症したCushing症候群の病態と治療方法**

仲 理允<sup>1</sup>、鈴木 佐和子<sup>1,2</sup>、佐藤 哲太<sup>1</sup>、石田 晶子<sup>1</sup>、渡邊 涼香<sup>1,2</sup>、五十嵐 活志<sup>1,2</sup>、  
 類家 裕太郎<sup>1,2</sup>、石渡 一樹<sup>1,2</sup>、内藤 久美子<sup>1,2</sup>、藤本 真徳<sup>1,2</sup>、小出 尚史<sup>1,2</sup>、  
 生水 真紀夫<sup>3</sup>、今村 有佑<sup>4</sup>、市川 智彦<sup>4</sup>、横手 幸太郎<sup>1,2</sup>  
 (千葉大学医学部附属病院 糖尿病・代謝・内分泌内科<sup>1</sup>、  
 千葉大学大学院医学研究院 内分泌代謝・血液・老年内科学<sup>2</sup>、千葉大学医学部附属病院 周産期母性科<sup>3</sup>、  
 千葉大学医学部附属病院 泌尿器科<sup>4</sup>)

## 一般演題 13

9月10日(土) 15:05 ~ 15:40

## 013 研修医・学生 1

座長：犬飼 敏彦

(医療法人聖仁会 西部総合病院)

鈴木 眞理

(跡見学園女子大学 心理学部 臨床心理学科)

## 013-1 Silent corticotroph adenoma術後・ガンマナイフ後にCushing病として再発した一例

小林 沙耶<sup>1</sup>、洲之内 堯<sup>2</sup>、星野 良朋<sup>2</sup>、竹内 牧<sup>2</sup>、間中 勝則<sup>2</sup>、新谷 祐貴<sup>3</sup>、  
長谷川 洋敬<sup>3</sup>、池村 雅子<sup>4</sup>、井下 尚子<sup>5</sup>、南学 正臣<sup>2</sup>、槇田 紀子<sup>2</sup>(東京大学 医学部 医学科<sup>1</sup>、東京大学医学部附属病院 腎臓・内分泌内科<sup>2</sup>、  
東京大学医学部附属病院 脳神経外科<sup>3</sup>、東京大学医学部附属病院 人体病理学・病理診断学<sup>4</sup>、  
森山記念病院 病理診断科<sup>5</sup>)

## 013-2 BRCA2病的バリエントを有する母を持ち、リュープロレリン治療を行った中枢性思春期早発症の女兒例

津浦 海里、佐藤 武志、中野 さつき、石井 智弘、長谷川 奉延

(慶應義塾大学医学部小児科)

## 013-3 血中IgG4が低値であったIgG4関連下垂体炎の一例

平 菜月<sup>1</sup>、飯田 達也<sup>1</sup>、辻 麻里<sup>1</sup>、長谷川 大<sup>1</sup>、西川 雄人<sup>1</sup>、児玉 恵理子<sup>1</sup>、  
三倉 健太郎<sup>1</sup>、橋詰 真衣<sup>1</sup>、杉澤 千穂<sup>1</sup>、田所 梨枝<sup>1</sup>、大塚 史子<sup>1</sup>、谷岡 大輔<sup>2</sup>、  
長坂 昌一郎<sup>1</sup>(昭和大学藤が丘病院 糖尿病・代謝・内分泌内科<sup>1</sup>、昭和大学病院 脳神経外科<sup>2</sup>)

## 013-4 鉄過剰による肝障害が疑われた神経性やせ症の一例

並木 俊樹、吉田 知彦、山縣 弘規、山賀 政弥、大西 俊一郎、竹本 稔

(国際医療福祉大学成田病院糖尿病・代謝・内分泌内科)

## 013-5 オピオイドによる続発性副腎皮質機能低下症が考えられた一例

呉 暄<sup>1</sup>、月山 秀一<sup>2</sup>、窪田 珠理<sup>2</sup>、中村 祐太<sup>2</sup>、中川 朋子<sup>2</sup>、横田 健一<sup>2</sup>、曾根 正勝<sup>2</sup>(聖マリアンナ医科大学病院 臨床研修センター<sup>1</sup>、同 代謝・内分泌内科<sup>2</sup>)

## 共催セミナー 9

9月10日(土) 15:45 ~ 16:35

## リアルタイムCGM等、糖尿病先進治療デバイス

座長：臼井 州樹

(済生会神奈川県病院 糖尿病内分泌内科)

演者：池原 佳世子

(済生会横浜市東部病院 糖尿病・内分泌内科)

共催：テルモ株式会社

## 第4会場

9月10日(土)  
プログラム

### 一般演題 14

9月10日(土) 9:00～9:45

#### 014 小児内分泌代謝・その他

座長：堀川 玲子

(国立成育医療センター 小児内科系専門診療部 内分泌・代謝科)

鹿島田 健一

(東京医科歯科大学 小児科(生命研究室))

##### 014-1 基質合成抑制療法で治療したゴーシェ病の兄弟例

原井 望<sup>1,2</sup>、内沼 裕幸<sup>1</sup>、土屋 恭一郎<sup>1</sup>

(山梨大学医学部附属病院糖尿病・内分泌内科<sup>1</sup>、国立病院機構まつもと医療センター糖尿病・内分泌内科<sup>2</sup>)

##### 014-2 卵管造影によるヨード過剰が原因の胎児甲状腺腫の1例

田島 敏広<sup>1</sup>、小熊 真紀子<sup>1</sup>、山崎 雅世<sup>1</sup>、矢田 ゆかり<sup>2</sup>、河野 由美<sup>2</sup>

(自治医科大学小児科<sup>1</sup>、自治医科大学総合周産期医療センター<sup>2</sup>)

##### 014-3 褐色細胞腫・パラングリオーマ患者の生殖細胞系列バリエント保有率と遺伝子診断の意義

與那嶺 正人<sup>1,2</sup>、竹越 一博<sup>1</sup>

(筑波大学医学医療系臨床検査医学／スポーツ医学<sup>1</sup>、筑波大学人間総合科学研究群 医学学位プログラム<sup>2</sup>)

##### 014-4 偽性低アルドステロン症1型での酸塩基平衡異常は典型的なIV型腎尿細管性アシドーシスを示さない

安達 昌功<sup>1</sup>、室谷 浩二<sup>2</sup>、永原 敬子<sup>1</sup>、越智 彩子<sup>1</sup>、豊田 純也<sup>1</sup>

(昭和大学医学部小児科学講座<sup>1</sup>、神奈川県立こども医療センター内分泌代謝科<sup>2</sup>)

##### 014-5 原発性副甲状腺機能亢進症の再発を契機にMEN1の診断に至り、家族内発症が明らかとなった親子例

坂井 元春<sup>1</sup>、石渡 一樹<sup>1</sup>、岡野 公亮<sup>2</sup>、大橋 優美<sup>3</sup>、渡邊 涼香<sup>1</sup>、五十嵐 活志<sup>1</sup>、  
類家 裕太郎<sup>1</sup>、内藤 久美子<sup>1</sup>、藤本 真徳<sup>1</sup>、鈴木 佐和子<sup>1</sup>、小出 尚史<sup>1</sup>、西村 基<sup>4</sup>、  
横手 幸太郎<sup>1</sup>

(千葉大学医学部附属病院糖尿病代謝内分泌内科<sup>1</sup>、君津中央病院糖尿病内分泌代謝内科<sup>2</sup>、  
千葉労災病院糖尿病内分泌内科<sup>3</sup>、千葉大学医学部附属病院遺伝子診療部<sup>4</sup>)

##### 014-6 幼児期の造血細胞移植後、思春期・若年成人期に生じた多発性炎症性肝細胞腺腫

山野 春樹<sup>1</sup>、中谷 久恵<sup>1</sup>、中川 竜一<sup>1</sup>、柿沼 晴<sup>2</sup>、長澤 まさゆき<sup>1,3</sup>、磯田 健志<sup>1</sup>、  
高澤 啓<sup>1</sup>、鹿島田 健一<sup>1</sup>、森尾 友宏<sup>1</sup>

(東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科発生発達病態学分野/小児科<sup>1</sup>、  
東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科疾患生理機能解析学分野<sup>2</sup>、武蔵野赤十字病院小児科<sup>3</sup>)

## 一般演題 15

9月10日(土) 9:50 ~ 10:35

## 015 副腎 4

座長：森本 聡

(東京女子医科大学医学部医学科 高血圧・内分泌内科)

鈴木 佐和子

(千葉大学医学部附属病院 糖尿病・代謝・内分泌内科)

## 015-1 神経線維腫症1型に合併したカテコラミン分泌を伴わない褐色細胞腫の1例

伊藤 慶<sup>1</sup>、細田 愛子<sup>2</sup>、佐藤 大輔<sup>1</sup>、中島 里佳子<sup>1</sup>、伊藤 惇<sup>1</sup>、出澤 洋人<sup>1</sup>、  
藤井 優尚<sup>1</sup>、内山 昌博<sup>3</sup>、野牛 宏晃<sup>1</sup>(筑波大学付属病院 水戸地域医療教育センター JA茨城県厚生連総合病院 水戸協同病院 内分泌代謝・糖尿病内科<sup>1</sup>、筑波大学 内分泌代謝・糖尿病内科<sup>2</sup>、筑波大学付属病院 水戸地域医療教育センター JA茨城県厚生連総合病院 水戸協同病院 総合診療科<sup>3</sup>)

## 015-2 糖尿病を契機に診断されたパラガングリオーマの一例

池本 真紀子、山下 薫、武部 沙耶、佐山 貴範、伊上 優子、平田 清貴、佐野 央、  
渡邊 智、斎藤 史子、高野 倫嘉、関 康史、木田 可奈子、渡辺 大輔、森本 聡、  
市原 淳弘

(東京女子医科大学病院高血圧・内分泌内科)

## 015-3 再発時にMIBGシンチグラフィ陰性となったパラガングリオーマの一例

村田 真麻<sup>1</sup>、村上 正憲<sup>1</sup>、原 一成<sup>1</sup>、平野 瑛子<sup>1</sup>、兼田 稜<sup>1</sup>、柴久美子<sup>1</sup>、辻本 和峰<sup>1</sup>、  
小宮 力<sup>1</sup>、池田 賢司<sup>1</sup>、新宅 洋<sup>2</sup>、大野 十央<sup>3</sup>、朝蔭 孝宏<sup>3</sup>、横山 みなと<sup>4</sup>、  
藤井 靖久<sup>4</sup>、山田 哲也<sup>1</sup>(東京医科歯科大学病院糖尿病・内分泌・代謝内科<sup>1</sup>、東京医科歯科大学病院病理部<sup>2</sup>、東京医科歯科大学病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科<sup>3</sup>、東京医科歯科大学病院腎泌尿器外科学<sup>4</sup>)

## 015-4 全身麻酔後の高血圧クリーゼを契機に診断され、メチロシンを含む内服管理の上僧帽弁閉鎖不全症の手術を優先した褐色細胞腫の一例

上坂 朋、赤岡 寛晃、山口 綾乃、小口 綾香、小森 崇史、清水 宣博、志熊 淳平、  
伊藤 禄郎、三輪 隆、鈴木 亮

(東京医科大学病院糖尿病・代謝・内分泌内科)

## 015-5 用手補助を併用し一期的腹腔鏡下両側副腎全摘術を施行した両側副腎褐色細胞腫の1例

柳田 充郎、吉田 有策、山梨 裕希、中居 伴充、尾身 葉子、堀内 喜代美、岡本 高宏

(東京女子医科大学内分泌外科)

## 015-6 高血圧症・糖尿病の長期療養中、偶然に左副腎腫瘍を指摘され、腫瘍切除後に高血圧・高血糖の改善をみた副腎性褐色細胞腫の一例

安部 正夫<sup>1</sup>、小原 伸雅<sup>1</sup>、西山 勉<sup>2</sup>、原 昇<sup>2</sup>、中村 涼太<sup>2</sup>(魚沼基幹病院 内分泌・代謝内科<sup>1</sup>、魚沼基幹病院 泌尿器科<sup>2</sup>)



一般演題 16

9月10日(土) 10:40 ~ 11:25

**016** 糖尿病4

座長：野牛 宏晃

(筑波大学附属病院水戸地域医療教育センター 内分泌代謝・糖尿病内科)

土屋 恭一郎

(山梨大学大学院 総合研究部 医学域 臨床医学系(内科学講座 糖尿病・内分泌内科学教室))

**016-1** 糖尿病合併プラダーウィリ症候群に対して短時間作用型 GLP-1 受容体作動薬が有効であった1例

西成田 純<sup>1,2</sup>、中川 朋子<sup>1</sup>、清水 紗智<sup>3</sup>、川名部 新<sup>1</sup>、池田 七海<sup>1</sup>、村橋 登<sup>1</sup>、  
竹本 彩夏<sup>1</sup>、常見 真吾<sup>1</sup>、菱田 義明<sup>1</sup>、中村 祐太<sup>1</sup>、月山 秀一<sup>1</sup>、加納 麻弓子<sup>1</sup>、  
横田 健一<sup>1</sup>、曾根 正勝<sup>1</sup>

(聖マリアンナ医科大学 代謝・内分泌内科<sup>1</sup>、聖マリアンナ医科大学 臨床研修センター<sup>2</sup>、  
聖マリアンナ医科大学 横浜市西部病院 代謝・内分泌内科<sup>3</sup>)

**016-2** 限局性恐怖症を有するコントロール不良な2型糖尿病患者に対して経口GLP-1受容体作動薬を導入し改善が得られた1例

山内 元貴、清水 愛、新井 憲幸、柳田 洸一郎、兎川 久恵、三宅 勇輝、原澤 彰、  
古川 翔、久保 未央、氏家 淳、原 健二、土屋 天文、竹林 晃三、橋本 貢士

(獨協医科大学埼玉医療センター糖尿病内分泌・血液内科)

**016-3** 心不全治療に難渋した Prader-Willi 症候群の1例

倉石 貴文、大久保 洋輔、北島 浩平、金澤 佐奈、伊東 優衣、山崎 雅則、駒津 光久

(信州大学医学部附属病院糖尿病内分泌代謝内科)

**016-4** 減量手術後も十分な減量効果が得られなかった高度肥満症の一例

成瀬 京子<sup>1</sup>、相原 允一<sup>1</sup>、蔵並 慧<sup>1</sup>、戸田 郷太郎<sup>1</sup>、青山 倫久<sup>1</sup>、庄嶋 伸浩<sup>1</sup>、  
山崎 允宏<sup>2</sup>、山内 敏正<sup>1</sup>

(東京大学医学部附属病院糖尿病・代謝内科<sup>1</sup>、東京大学医学部附属病院心療内科<sup>2</sup>)

**016-5** 急激な体重増加により歩行困難、意識障害を来したプラダーウィリー症候群の1例

今野 裕章、五十嵐 瑞穂、宇治田 凧紗、鹿島 健幹、土井 響、内木 康博、藤岡 昌子、  
宮城 元、吉井 啓介、堀川 玲子

(国立成育医療研究センター)

**016-6** 急性間欠性ポルフィリン症の周産期管理を行った2例

中川 朋子<sup>1</sup>、川名部 新<sup>1</sup>、菱田 義明<sup>1</sup>、松葉 怜<sup>1</sup>、久保 ゆい<sup>1</sup>、中村 祐太<sup>1</sup>、  
月山 秀一<sup>1</sup>、加納 麻弓子<sup>1</sup>、横田 健一<sup>1</sup>、方波見 卓行<sup>2</sup>、曾根 正勝<sup>1</sup>

(聖マリアンナ医科大学 代謝・内分泌内科<sup>1</sup>、聖マリアンナ医科大学 横浜市西部病院 代謝・内分泌内科<sup>2</sup>)

## 一般演題 17

9月10日(土) 11:30 ~ 12:15

## 017 下垂体 4

座長：盛田 幸司

(帝京大学医学部附属病院 内科 内分泌代謝・糖尿病)

後藤 広昌

(順天堂大学医学部附属順天堂医院 糖尿病・内分泌内科)

## 017-1 シングルセル解析から捉える頭蓋咽頭腫の新たな病態

松田 達磨<sup>1,2</sup>、高 躍<sup>1,2</sup>、堀口 健太郎<sup>1</sup>、河野 貴史<sup>2</sup>、藤本 真徳<sup>2</sup>、橋本 直子<sup>2</sup>、  
永野 秀和<sup>2</sup>、岩立 康男<sup>1</sup>、田中 知明<sup>2</sup>(千葉大学大学院医学研究院脳神経外科<sup>1</sup>、千葉大学大学院医学研究院分子病態解析学<sup>2</sup>)017-2 Prolactin・ACTH産生性下垂体癌再発に対しテモゾロミド再投与とパシレオチド併用  
が効果的であった一例上 紗央理<sup>1,2</sup>、渡邊 涼香<sup>1,2</sup>、五十嵐 活志<sup>1,2</sup>、類家 裕太郎<sup>1,2</sup>、石渡 一樹<sup>1,2</sup>、  
内藤 久美子<sup>1,2</sup>、藤本 真徳<sup>1,2</sup>、鈴木 佐和子<sup>1,2</sup>、堀口 健太郎<sup>3</sup>、小出 尚史<sup>1,2</sup>、  
岩立 康男<sup>3</sup>、横手 幸太郎<sup>1,2</sup>(千葉大学医学部附属病院糖尿病・代謝・内分泌内科<sup>1</sup>、  
千葉大学大学院医学研究院内分泌代謝・血液・老年内科学<sup>2</sup>、千葉大学医学部附属病院脳神経外科<sup>3</sup>)

## 017-3 非機能性神経下垂体腫瘍における single cell アトラス

高 躍<sup>1,2</sup>、松田 達磨<sup>1,2</sup>、藤本 真徳<sup>1</sup>、中山 哲俊<sup>1</sup>、橋本 直子<sup>1</sup>、山形 一行<sup>1</sup>、  
横山 真隆<sup>1</sup>、堀口 健太郎<sup>2</sup>、岩立 康男<sup>2</sup>、田中 知明<sup>1</sup>(千葉大学大学院医学研究院分子病態解析学<sup>1</sup>、千葉大学大学院医学研究院脳神経外科学<sup>2</sup>)

## 017-4 GH腺腫におけるT2mappingと病理組織の相関

小椋 貴文、福原 紀章、岡田 満夫、西岡 宏

(国家公務員共済組合連合会虎の門病院間脳下垂体外科)

## 017-5 先端巨大症に多発性嚢胞腎を合併した一例

南館 智樹<sup>1</sup>、五十嵐 活志<sup>1</sup>、仲 理允<sup>1</sup>、野牛 勇佑<sup>1</sup>、田村 みなみ<sup>1</sup>、渡邊 涼香<sup>1</sup>、  
類家 裕太郎<sup>1</sup>、金子 ひより<sup>1</sup>、石渡 一樹<sup>1</sup>、内藤 久美子<sup>1</sup>、藤本 真徳<sup>1</sup>、  
鈴木 佐和子<sup>1</sup>、堀口 健太郎<sup>2</sup>、小出 尚史<sup>1</sup>、横手 幸太郎<sup>1</sup>(千葉大学医学部附属病院糖尿病・代謝・内分泌内科<sup>1</sup>、千葉大学医学部附属病院脳神経外科<sup>2</sup>)

## 017-6 先端巨大症に併発した肝腫瘍の診断に苦慮した1例

井崎 裕都<sup>1</sup>、菱田 吉明<sup>2</sup>、窪田 珠理<sup>2</sup>、常見 真吾<sup>2</sup>、鈴木 達也<sup>3</sup>、川名部 新<sup>2</sup>、  
加納 麻弓子<sup>2</sup>、月山 秀一<sup>2</sup>、中村 祐太<sup>2</sup>、中川 朋子<sup>2</sup>、横田 健一<sup>2</sup>、曾根 正勝<sup>2</sup>(聖マリアンナ医科大学病院 臨床研修センター<sup>1</sup>、聖マリアンナ医科大学病院 代謝・内分泌内科<sup>2</sup>、  
聖マリアンナ医科大学病院 消化器内科<sup>3</sup>)

## 共催セミナー 6

9月10日(土) 12:30～13:20

### 2型糖尿病の新たな治療戦略

～経口GLP-1受容体作動薬がもたらすパラダイムシフト～

座長：鈴木 亮

(東京医科大学 糖尿病・代謝・内分泌内科学分野)

演者：西村 理明

(東京慈恵会医科大学 糖尿病・代謝・内分泌内科)

共催：ノボ ノルディスク ファーマ株式会社

## 一般演題 18

9月10日(土) 13:25～14:00

### 018 副腎 5

座長：齋藤 淳

(横浜労災病院 内分泌代謝内科)

杉山 徹

(武蔵野赤十字病院 内分泌代謝科)

#### 018-1 生理食塩水負荷 PAC 2時間値のAPA予測における有用性の検討

野牛 勇佑<sup>1</sup>、藤本 真徳<sup>1</sup>、黒田 裕太<sup>1</sup>、渡邊 涼香<sup>1</sup>、瀧 由樹<sup>1</sup>、五十嵐 活志<sup>1</sup>、  
類家 裕太郎<sup>1</sup>、内藤 久美子<sup>1</sup>、石渡 一樹<sup>1</sup>、永野 秀和<sup>1</sup>、鈴木 佐和子<sup>1</sup>、小出 尚史<sup>1</sup>、  
田中 知明<sup>2</sup>、横手 幸太郎<sup>1</sup>

(千葉大学医学部附属病院糖尿病代謝内分泌内科<sup>1</sup>、千葉大学医学研究院分子病態解析学<sup>2</sup>)

#### 018-2 副腎摘出後、腎機能悪化を認めるも長期予後の改善が期待できたADPKD合併・原発性アルドステロン症の一例

古川 滉一郎<sup>1</sup>、関根 章成<sup>2</sup>、乳原 善文<sup>2</sup>、五嶋 由紀子<sup>1</sup>、辰島 啓太<sup>1</sup>、竹下 彰<sup>1</sup>、  
竹内 靖博<sup>1</sup>

(虎の門病院内分泌代謝科<sup>1</sup>、虎の門病院腎センター内科<sup>2</sup>)

#### 018-3 原発性アルドステロン症における内臓・皮下脂肪組織量比と血漿アルドステロン濃度の腎機能障害に対する相乗的作用の検討

土師 達也<sup>1,2,3</sup>、平和 伸仁<sup>2</sup>、田村 功一<sup>3</sup>

(横浜市立大学附属次世代臨床研究センター<sup>1</sup>、  
横浜市立大学附属市民総合医療センター 腎臓・高血圧内科/血液浄化療法部<sup>2</sup>、  
横浜市立大学医学部 循環器・腎臓・高血圧内科学<sup>3</sup>)

#### 018-4 腎癌合併同側副腎腺腫に対し、副腎静脈サンプリングにより対側副腎微小腺腫による原発性アルドステロン症と診断し得た一例

草野 武<sup>1</sup>、一色 政志<sup>1</sup>、三井 絵里花<sup>1</sup>、高木 荘太郎<sup>1</sup>、井上 和之<sup>1</sup>、池上 裕一<sup>1</sup>、  
飯田 慎一郎<sup>2</sup>、島田 朗<sup>1</sup>

(埼玉医科大学病院内分泌・糖尿病内科<sup>1</sup>、埼玉医科大学病院心臓内科<sup>2</sup>)

- 018-5 アルドステロン症スクリーニング検査における測定法の違いとその影響に関する検討  
瀧 由樹<sup>1</sup>、河野 貴史<sup>1</sup>、照山 杏子<sup>2</sup>、一城 貴政<sup>3</sup>、河野 聡美<sup>1</sup>、高 躍<sup>1</sup>、藤本 真徳<sup>1</sup>、  
橋本 直子<sup>1</sup>、佐久間 一基<sup>1</sup>、永野 秀和<sup>1</sup>、田中 知明<sup>1</sup>  
(千葉大学大学院医学研究院分子病態解析学<sup>1</sup>、富士レビオ株式会社第一製品企画部<sup>2</sup>、  
済生会横浜市東部病院糖尿病・内分泌内科<sup>3</sup>)

## 一般演題 19

9月10日(土) 14:05 ~ 14:55

### 019 甲状腺 3

座長：片井 みゆき  
(政策研究大学院大学 保健管理センター)

内田 豊義  
(順天堂大学大学院 代謝内分泌内科学)

#### 019-1 Deep learning を用いた甲状腺エコーによる乳頭癌の診断

吉村 弘、今井 秀之、蛭間 重典、會田 梓、吉村 蘭、木下 綾、鈴木 愛、鈴木 菜美、  
福下 美穂、松本 雅子、吉原 愛、渡邊 奈津子、伊藤 公一  
(伊藤病院)

#### 019-2 バセドウ病との鑑別を要したペムプロリスマブによる破壊性甲状腺炎の1例

佐々木 美緒<sup>1</sup>、樂得 隆之<sup>1</sup>、鶴久 大介<sup>1</sup>、百村 麻衣<sup>2</sup>、小林 陽一<sup>2</sup>、炭谷 由計<sup>1</sup>、  
田中 利明<sup>1</sup>、近藤 琢磨<sup>1</sup>、安田 和基<sup>1</sup>  
(杏林大学医学部付属病院 糖尿病・内分泌・代謝内科<sup>1</sup>、杏林大学医学部付属病院 産婦人科<sup>2</sup>)

#### 019-3 術後56ヶ月で骨転移と診断した、腺腫様甲状腺腫併存微小乳頭癌の1例

岡本 高宏<sup>1</sup>、長嶋 洋治<sup>2</sup>、内山 眞幸<sup>3</sup>  
(東京女子医科大学 内分泌外科<sup>1</sup>、東京女子医科大学 病理診断科<sup>2</sup>、東京慈恵会医科大学 放射線医学講座<sup>3</sup>)

#### 019-4 治療の中断により著明な甲状腺機能低下症を呈するも良好に経過した橋本病の1例

新葉 亮<sup>1</sup>、安徳 愛梨<sup>2</sup>、間渕 央子<sup>3</sup>、犬飼 峰彦<sup>2</sup>、渡辺 知美<sup>2</sup>、細川 忠嗣<sup>2</sup>、  
室井 優子<sup>2</sup>、林田 亮佑<sup>2</sup>、原井 望<sup>2</sup>、土屋 恭一郎<sup>2</sup>  
(山梨大学医学部附属病院臨床研修センター<sup>1</sup>、山梨大学医学部附属病院糖尿病・内分泌内科<sup>2</sup>、  
山梨大学医学部附属病院リウマチ膠原病内科<sup>3</sup>)

#### 019-5 橋本病急性増悪の手術症例の検討

木下 綾、吉村 弘、今村 秀之、蛭間 重典、會田 梓、吉村 蘭、鈴木 愛、鈴木 菜美、  
松本 雅子、福下 美穂、吉原 愛、渡邊 奈津子、加藤 良平、杉野 公則、伊藤 公一  
(伊藤病院)

#### 019-6 慢性甲状腺炎にACTH単独欠損症及びコルチゾール分泌障害を合併した一例

秋元 福太郎、根岸 美穂、木村 彰吾、赤座 至、泉山 肇  
(秀和総合病院内分泌・糖尿病内科)

**O19-7 巨大自律性機能性甲状腺結節により甲状腺クリーゼを来した一例**

竹内 晴紀<sup>1</sup>、長峯 朋子<sup>1</sup>、川久保 瑠美<sup>1</sup>、柴山 雅行<sup>1</sup>、杉谷 巖<sup>2</sup>、福田 いずみ<sup>1</sup>、  
岩部 真人<sup>1</sup>

(日本医科大学大学院医学研究科 内分泌代謝・腎臓内科学分野<sup>1</sup>、日本医科大学付属病院 内分泌外科<sup>2</sup>)

**一般演題 20**

9月10日(土) 15:05 ~ 15:40

**O20 研修医・学生 2**

座長：肥塚 直美

(東京女子医科大学)

龍野 一郎

(千葉県立保健医療大学)

**O20-1 乳癌、甲状腺乳頭癌を併発した副腎皮質癌の一例**

柴田 真知<sup>1,2</sup>、山本 雄太郎<sup>2</sup>、長坂 智裕<sup>2</sup>、清水 紗智<sup>2</sup>、小柳 壮史<sup>2</sup>、矢吹 由香里<sup>3</sup>、  
吉田 一彦<sup>4</sup>、長嶋 洋治<sup>5</sup>、山崎 有人<sup>6</sup>、曾根 正勝<sup>7</sup>、笹野 公伸<sup>6</sup>、方波見 卓行<sup>2</sup>

(聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院臨床研修センター<sup>1</sup>、同 代謝内分泌内科<sup>2</sup>、同 乳腺外科<sup>3</sup>、  
東京女子医科大学病院泌尿器科<sup>4</sup>、東京女子医科大学病院病理診断科<sup>5</sup>、  
東北大学大学院医学研究科病理診断学分野<sup>6</sup>、聖マリアンナ医科大学代謝内分泌内科<sup>7</sup>)

**O20-2 高齢発症のparagangliomaの一例**

小熊 麻衣子<sup>1</sup>、児玉 恵理子<sup>1</sup>、飯田 達也<sup>1</sup>、辻 麻里<sup>1</sup>、西川 雄人<sup>1</sup>、三倉 健太郎<sup>1</sup>、  
橋詰 真衣<sup>1</sup>、杉澤 千穂<sup>1</sup>、田所 梨枝<sup>1</sup>、大塚 史子<sup>1</sup>、木村 伯子<sup>2</sup>、長坂 昌一郎<sup>1</sup>

(昭和大学藤が丘病院糖尿病・代謝・内分泌内科<sup>1</sup>、国立病院機構函館病院病理診断科<sup>2</sup>)

**O20-3 重度低K血症から心肺停止となるも蘇生に成功した原発性アルドステロン症の一例**

中枝 建郎<sup>1</sup>、廣瀬 玲<sup>2</sup>、鶴谷 悠也<sup>2</sup>、平高 明音<sup>2</sup>、櫃割 拓平<sup>2</sup>、藤田 琢磨<sup>2</sup>、  
入江 航生<sup>2</sup>、新保 香織<sup>2</sup>、渡邊 一樹<sup>2</sup>、石田 悠人<sup>2</sup>、中井 一貴<sup>2</sup>、齋藤 淳<sup>2</sup>

(横浜労災病院臨床研修センター<sup>1</sup>、横浜労災病院内分泌・糖尿病センター<sup>2</sup>)

**O20-4 両側脛骨不顕性骨折後に歩行障害が再発し低ホスファターゼ症が疑われた一例**

渡邊 早智<sup>1</sup>、本澤 訓聖<sup>1</sup>、川嶋 龍太郎<sup>1</sup>、金井 里奈<sup>1</sup>、湊 聡一郎<sup>1</sup>、仲 千尋<sup>1</sup>、  
藤本 啓<sup>1</sup>、西村 理明<sup>2</sup>

(東京慈恵会医科大学附属第三病院糖尿病・代謝・内分泌内科<sup>1</sup>、  
東京慈恵会医科大学附属病院糖尿病・代謝・内分泌内科<sup>2</sup>)

**O20-5 両側副腎切除術を選択した両側副腎皮質大結節性過形成によるクッシング症候群の一例**

佐藤 梨花子、田辺 晶代、過外 衣里佳、内原 正樹、馬本 恒太郎、橋本 真紀子、  
井花 庸子、小谷 紀子、坊内 良太郎、大杉 満、植木 浩二郎、梶尾 裕

(国立国際医療研究センター病院 糖尿病内分泌代謝科)

---

**共催セミナー 10**

9月10日(土) 15:45～16:35

**Cushing症候群の新たな治療薬**

**～オシロドロスタットの作用・副作用とマネジメント～**

座長：田辺 晶代

(国際医療研究センター病院 糖尿病内分泌代謝科)

演者：田中 知明

(千葉大学大学院医学研究院 分子病態解析学)

**共催：レコルダティ・レア・ディジーズ・ジャパン株式会社**

## オンデマンド配信のみ

### インストラクション

(指定講演) **申請領域：内科**

#### 1 妊活で発見する内分泌性高血圧

演者：市原 淳弘

(東京女子医科大学 内科学講座)

(指定講演) **申請領域：内科**

#### 2 甲状腺結節の超音波診断と診療ガイドライン

演者：宮川 めぐみ

(宮川病院 内科)

(指定講演) **申請領域：内科**

#### 3 副腎偶発腫の診断と管理

演者：上芝 元

(東邦大学医療センター大橋病院 糖尿病・代謝・内分泌内科)

一城 貴政

(済生会横浜市東部病院 糖尿病・内分泌内科)

(指定講演) **申請領域：内科**

#### 4 無症候性副甲状腺機能亢進症の管理

演者：楨田 紀子

(東京大学医学部附属病院 腎臓・内分泌内科)

(指定講演) **申請領域：内科**

#### 5 脂質異常症の検査と治療の“いま”

演者：原 眞純

(帝京大学医学部附属溝口病院 内科)

(指定講演) **申請領域：内科**

#### 6 症候から考える内分泌疾患 (内分泌疾患を見落とさないために)

演者：横田 健一

(聖マリアンナ医科大学 代謝・内分泌内科)

(指定講演) **申請領域：小児科**

#### 7 21-水酸化酵素欠損症のガイドライン改訂 ～課題はどこまで解決したか～

演者：石井 智弘

(慶應義塾大学医学部 小児科)

(指定講演) **申請領域：脳神経外科**

#### 8 ラトケ嚢胞の診断と治療

Diagnosis and management of Rathke's cyst

演者：西岡 宏

(虎の門病院 間脳下垂体外科)